

確率過程特論 レポート問題

担当：三角 淳 2018年6月28日

・以下の [1][2] に解答し、7月19日の授業の終わりに提出して下さい。(やむをえない理由でこの日に提出できない場合は、申し出て下さい。)

・レポートの分量は、A4用紙3ページ以上を目安とします。(勿論、内容が第一です。)

[1] 次の (A)~(D) の中から1つを選んで、その概要を書け。

(A) 確率測度の単調連続性とその証明

(B) ガウス-グリーンの公式とその証明

(C) 定理 2.7 (ランダムウォークの到達確率と有効抵抗の関係) とその証明

(D) その他、授業で扱った事柄の1つ

[2] 上の [1] で解答した内容に関連して、文献で調べたり自分なりに考察した事、または感想などを自由に述べよ。